



▲自分たちで植えたさつまいもの収穫を楽しみに待つ園児たち

大きなお芋になあれ！

久喜宮保育所 さつまいも苗植え

4月21日、久喜宮コミュニティ農園で久喜宮保育所の年長 13 人の園児が、さつまいもができる過程を学ぶことを目的に、苗植えを体験しました。

これまで、秋に収穫のみを行っていた園児たちですが、地域の人の説明を受けると、次々に手際よく苗を植えていきました。

秋に収穫したさつまいもは、園のおやつとして出されたり、園児たちが持って帰ったりする他、コミュニティ主催の朝市（月1回主催。買い物支援）でも販売する予定です。



▲放送中の様子。片山副市長が朝倉市をPR！

住民みんなで作るテレビ

「ふらっと!! あやぐり」

4月18日、朝倉地域を中心に住民みんなで作るテレビ番組「ふらっと!! あやぐり」が始まりました。「ふらっと!! あやぐり」では、住民がビデオカメラやスマートフォン、インターネットなどを使って番組を作り、とほろTVを通じて放送しています。初回の放送では朝倉市を取り上げ、片山副市長らが出演し、朝倉市をPRしました。

放送は、動画投稿・配信サービス「ustream」とほろTVで毎週土曜日13時50分から生放送しています。

大きくなってまた会おう

筑後川稚鮎放流事業

4月17日、原鶴温泉前の筑後川河川敷で、筑後川漁業協同組合、原鶴温泉旅館協同組合等により、稚鮎 1 万 5000 匹が放流されました。

今年はどれみ保育園の年長 9 人が参加しました。園児たちはバケツから飛び出るほど元気な鮎を楽しそうに放流していました。

今回放流された鮎は、5月20日の鮎業解禁前には 15 ～ 20 センチほどに成長するそうです。



▲稚鮎を放流する園児

食事と安心をお届けします

朝倉市「食」の自立支援事業

4月1日、ラ・パスで朝倉市「食」の自立支援事業配食サービスオレンジサポーター出発式が行われました。

朝倉市「食」の自立支援事業配食サービスとは、市内在住のひとり暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯で買い物や調理に支障があり、家族の支援が難しい人を対象に、お弁当を配達することにも安全確認を行うものです。

出発式のこの日、21人のサポーターがバフランスのとれた食事と安心をお届けに向かいました。



▲オレンジサポーターへお弁当が手渡され、配達へと向かいました。

桜で溢れる春を堪能

秋月春まつり

4月5日、桜の見ごろを迎えて多くの観光客で賑わう秋月で秋月春まつりが行われました。

初めに、秋月林流抱え大筒の砲術が披露され、観客を魅了。その後、秋月コミュニティセンターで秋月光月流太鼓と各地区毎に演芸が披露されました。

訪れた人たちは、歴史情緒が漂う約 500 本の桜並木と、秋月の誇る伝統に見入っていました。



▲観光客で賑わう杉の馬場

素敵なお庭を大公開

第5回花と野菜のガーデニングフェスタ

4月18日・19日、美奈宜の杜で第5回「花と野菜のガーデニング・フェスタ」が開催されました。この2日間、美奈宜の杜のお宅の庭や菜園を公開し、お庭を巡ってスタンプを集めるオープンガーデンスタンプラリーを実施。メイン会場では花苗やあさくらの特産品、グルメが販売され、多くの来場者が訪れました。

また今回、花と野菜のガーデニング・フェスタ実行委員会は、地域貢献としてイベント関係者と共に、市内の施設に寄付をしました。



▲メイン会場の様子と公開されたお庭